人権連続講座 みなと2023

第1回	10月4日(水) 18:30～20:30 講演	「性暴力」を考える－加害者も被害者も生まないために 日本テレビアナウンサーから記者となった薮本さんは、フリー転身後もハンセン病を中心に取材をしてきました。2019年、自らの性被害をブログで公表し、性犯罪に関する刑法改正に尽力。加害者の中には自らの行為を性暴力と思っていない人たちがいるのはなぜなのか。誰も加害者にも被害者にもならないために、性暴力とは何かについて考えます。 定員:40名
第2回	10月13日(金) 18:30～20:45 映画・トーク	映画『ケイコ 目を澄ませて』上映とトーク －みんなで楽しむ映画とは～ある聴導犬ユーザーの場合 生まれつき耳が聞こえない元プロボクサー・小笠原恵子さんの自伝をもとにした本作は、第77回毎日映画コンクール日本映画大賞など国内映画賞多数受賞。本講座では聴覚障害のある人向けの「日本語ガイド字幕」付で上映します。誰もが映画を楽しめるように開発されたユニバーサル上映を体験してみませんか。(2022年／日本／99分／監督:三宅唱) 定員:130名
第3回	10月24日(火) 18:30～20:30 講演	多様な性ってなんだろう －互いのちがいを受け止めあえる社会を目指して LGBTQなどの性的マイノリティの当事者はどんな悩みを抱えているのか。周囲の無理解や偏見はどうしたらなくせるのか。LGBTQを含めた全ての子どもが、ありのままの自分でおとなになれる社会を目指すReBitの皆さんを講師に迎え、性の多様性について考えます。“LGBTQのことはもう知ってるよ”と言う人も、“ちゃんと聞いたことがないな”という人も歓迎です。 定員:40名
第4回	11月1日(水) 18:30～21:00 映画・トーク	映画『破戒』上映とトーク 島崎藤村の名作「破戒」。被差別部落出身であることを隠して、地元を離れ、小学校の教員として奉職していた瀬川丑松(間宮祥太朗)は、出自を隠し通すよう、亡くなった父から強い戒めを受けていました。全国水平社創立100周年を記念して60年ぶりに再映画化された本作を通じて部落問題の今を考えてみませんか。(2022年／日本／119分／監督:前田和男) 定員:130名

第1回、第3回 会場

東京都人権プラザ
(港区芝2-5-6 芝256スクエアビル)

- **都営三田線** 芝公園駅
  A1出口徒歩3分
- **都営浅草線** 大門駅 A3出口徒歩7分
- **JR・東京モノレール** 浜松町駅
  南口(金杉橋方面)徒歩8分

第2回、第4回 会場

リーブラホール
(港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦1階)

- **JR** 田町駅 東口徒歩5分
- **都営地下鉄** 三田駅 A7出口徒歩6分
  (現在A6出口は工事で利用できないため、A7出口をご利用ください。)
- **ちいばす** 芝ルート・芝浦港南ルート
  「みなとパーク芝浦」徒歩0分、
  芝浦港南ルート「芝浦一丁目」徒歩4分
- **お台場レインボーバス**「田町駅東口」徒歩7分
- **都営バス**「田町駅東口」徒歩6分